

# 第50回海外住宅・都市再開発事情視察 募集案内

世界有数の工業地帯であったルール地方の  
産業構造転換に対応した都市再生

調査期間：平成29年8月29日(火)～9月6日(水) 7泊9日

調査都市：ドイツ7都市

デュッセルドルフ、デュイスブルク、エッセン

ドルトムント、ケルン、フロイデンベルク、フランクフルト

《お申込み締切：平成29年6月30日(金)》



※写真はイメージです

視察企画：公益社団法人全国市街地再開発協会  
一般社団法人再開発コーディネーター協会

旅行企画・実施：株式会社エイチ・アイ・エス  
団体営業グループ 第四事業支店

## ～ご挨拶～

毎年恒例の海外住宅・都市再開発事情視察は、本年度で50回目となりました。今回は、「世界有数の工業地帯であったルール地方の産業構造転換に対応した都市再生」をテーマに、ドイツの7都市において、都市開発事例等を視察し、関係機関との交流を図ります。

私も今回は永年交流を深めてきたドイツでの開催ということもあり、今回のテーマの監修を務め、また团长として皆様と一緒させていただき、市街地再開発、中心市街地活性化、エリアマネジメント等に携わる皆様の知見を広げる一助になればと考えています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

公益社団法人全国市街地再開発協会  
理事長 大村 謙 二 郎

## ～視察都市～

### デュッセルドルフ

ドイツ最大の経済州ノルトライン＝ヴェストファーレン州(NRW州)の州都。人口約61万人。州行政施設、鉄鋼、機械・エネルギー分野の本社機能、経済団体本部、外資系企業が立地するルール地方随一の経済拠点。日系企業進出による欧州最大の日本人コミュニティがあり、外国人人口は比率約15%強と多い。1990年代以降ルール地方のなかでも若年層により人口が増加が著しい都市。

#### メディアンハーフェン【公式訪問】

もともと港湾用地だった場所が再開発され現在はクリエイターや若者たちが集う人気のおしゃれエリアへ。世界的に著名な建築家たちが手掛けた建造物が建ち並ぶ。なかでもアメリカの人気建築家フランク・ゲーリー作の3つのアシンメトリーのビルはメディアンハーフェンのランドマークとなっている。



### デュイスブルク

NRW州、人口約49万人。ライン、ルール両川の合流点に位置し、世界有数の河港をもつルール工業地帯の中心的都市の一つ。河港には14kmに及ぶ埠頭、45kmの港内鉄道があり、貨物取扱高はドイツ国内で第1位を誇る。

#### インナーハーフェン【公式訪問】

英国人建築家ノーマン・フォスター(Norman Foster)が、市街地および波止場地域の再開発を手がけたことでも有名な都市。



### エッセン

NRW州、人口約58万人。戦前は軍需と鉄鋼で栄えルール地方の最大都市となるが、大戦中に中心市街地の90%が焼失し、戦後は鉄鋼、石炭等の第2次産業から第3次産業にシフトし、現在ではドイツの売上上位100社の内9社が本社をおく経済都市。市北部のツォルフェアアイン炭鉱業遺産群はルール工業地帯最盛期の産業遺産としてユネスコ世界遺産に登録。

#### エッセン市 都市計画局【公式訪問】

2017年グリーン首都賞を受賞。鉱業都市より住みやすい街に生まれ変わり、鉱業都市の環境への取組も評価のポイントになりました。

### ドルトムント

NRW州、人口約58万人。面積が約280km<sup>2</sup>とルール地方最大規模都市。かつては石炭・鉄鋼業での繁栄と共にミュンヘンと並ぶ世界有数のビール産地であったが、1950年代からの鉄鋼・石炭業界危機に伴い炭鉱は全て廃坑、ビール工場も1つ残すのみで、現行は商業を主体とするサービス産業、テクノパーク整備に伴うハイテク産業に転換。

#### Uタワー【公式訪問】

1927年に建設されたドルトムント最初の高層ビル「Uタワー」は、元々はユニオンビールの醸造所でしたが、1994年に醸造所と周辺の建物はすべて閉鎖され、解体されました。しかしランドマークとしての地位を保ったため、Uタワーのみ残され、2008年「Ruhr 2010 - ヨーロッパの文化首都」の旗艦プロジェクトとして再開発されることになりました。



#### フェニックスプロジェクト【公式訪問】

代表的な都市開発であるフェニックスプロジェクトは、製鉄所跡地に人工湖をつくり、その周辺に高級住宅地をつくる大規模開発。2001年に製鉄所が閉鎖され、西側にはナノテクノロジーのサイエンスパーク、東側に人工湖をつくる計画は2005年に決定。湖畔にはマリナー、オフィス、高級住宅街が整備され、近隣にはレストランやカフェ、小売店などの商業施設が建ち並ぶようになり、ドルトムントの人々の生活空間へと変容しました。



### フランクフルト

ヘッセン州、人口約73万人のドイツ人口第5番目の都市。EU利用者3位の国際空港と国際中央駅があるドイツ有数の交通拠点。また第二次世界大戦により全壊した市街地中心部にEU中央銀行である欧州中央銀行ECB、ドイツ中央銀行のドイツ連邦銀行、世界7位EU圏第2位のフランクフルト証券取引所が本部をおく国際金融都市。産業は化学、商業等多岐にわたる。

#### フランクフルト旧市街【公式訪問】

ドイツの都市はいずれも中世の歴史的街並みである旧市街地が街のシンボルです。しかしそのほとんどが第2次世界大戦で壊滅的な被害を受けた後、戦後に忠実に復元されたものです。レーマー広場一帯は中世当時のように復元され、高さ95mの大聖堂が旧市街地のシンボルとしてそびえ立っています。



#### レーマーシュタットの集合住宅【公式訪問】

1928年にエルンスト・マイによる設計で建てられた集合住宅。変化に富んだ外観、専用庭など、建築家的な発想から住環境の個性化を図っています。傾斜する地形を利用し石造の防御壁を用いて、古代ローマ人の城塞都市のような演出を試みたそうです。地域全体が文化財保護で、現在も非常によく保存されています。

※ 写真はイメージです。

※ 上記、公式訪問(訪問先)は、諸事情により予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。



# ～行程表～

| 日付                 | 都市名                              | 時間   | 交通機関               | スケジュール   | 食事                  |
|--------------------|----------------------------------|--|--------------------|--|---------------------|
| 《1》<br>8/29<br>(火) | 成田空港発<br>デュッセルドルフ着               | 1 1 : 0 0<br>1 6 : 0 0<br>1 7 : 0 0 頃<br>1 9 : 0 0 頃 | N H 2 0 9<br>専 用 車 | →空路、デュッセルドルフへ<br>デュッセルドルフ空港到着<br>専用車にて、ホテルに向け出発<br>その後、結団式会場(夕食会)へ<br><br>【デュッセルドルフ泊】  | 朝：－<br>機内：2回<br>夜：○ |
| 《2》<br>8/30<br>(水) | デュッセルドルフ<br><br>デュイスブルク          | 0 9 : 0 0 頃<br><br>1 4 : 0 0 頃                       | 専 用 車<br><br>専 用 車 | デュッセルドルフ視察<br>〈公式訪問：デュッセルドルフ市 都市再生局〉<br>〈市庁舎、河川プロムナード整備、メディアパーク 等〉<br><br>デュイスブルク視察<br>〈公式訪問：デュイスブルク市 都市再生局〉<br>〈ライン川河川港湾の水辺再生PJ、ノーマン・フォスター等〉<br><br>【デュッセルドルフ泊】 | 朝：○<br>昼：○<br>夜：－   |
| 《3》<br>8/31<br>(木) | デュッセルドルフ<br>エッセン<br><br>デュッセルドルフ | 0 9 : 0 0 頃<br>1 0 : 0 0 頃<br><br>1 7 : 0 0 頃        | 専 用 車<br><br>専 用 車 | 専用車にて、エッセンへ<br>エッセン視察<br>〈公式訪問：エッセン市 都市計画局〉<br>〈ツォルフェアイン炭鉱業遺産群(世界遺産/コールハウス)、<br>コンツェルン・クルップ工場跡地再開発PJ、マルガレーテンヘーエ 等〉<br><br>専用車にて、デュッセルドルフへ<br><br>【デュッセルドルフ泊】     | 朝：○<br>昼：－<br>夜：－   |
| 《4》<br>9/1<br>(金)  | デュッセルドルフ<br>ドルトムント<br><br>ケルン    | 0 9 : 0 0 頃<br>1 1 : 0 0 頃<br><br>1 6 : 0 0 頃        | 専 用 車<br><br>専 用 車 | 専用車にて、ドルトムントへ<br>ドルトムント視察<br>〈公式訪問：ドルトムント市 都市再生局〉<br>〈Dortmumg U(ビール工場を活用した文化施設、<br>フェニックスPJ(テューセン鉄鋼の大規模工場跡地再開発PJ)等〉<br><br>専用車にて、ケルンへ<br><br>【ケルン泊】             | 朝：○<br>昼：○<br>夜：－   |
| 《5》<br>9/2<br>(土)  | ケルン                              | 0 9 : 0 0 頃<br><br>1 3 : 0 0 頃                       | 専 用 車              | ケルン視察<br>〈ライン川メディアパーク、ケルン大聖堂、旧市街地 等〉<br><br>自由行動(個人またはグループにより自由視察)<br><br>【ケルン泊】   | 朝：○<br>昼：－<br>夜：－   |
| 《6》<br>9/3<br>(日)  | ケルン<br>フロイデンベルク<br><br>フランクフルト   | 0 9 : 0 0 頃<br>1 2 : 3 0 頃<br>1 5 : 3 0 頃            | 専 用 車<br><br>専 用 車 | 専用車にて、フロイデンベルクへ<br>フロイデンベルクにて視察<br>〈白い壁と黒い木組みで造られた家並み 等〉<br>専用車にて、フランクフルトへ<br><br>【フランクフルト泊】   | 朝：○<br>昼：－<br>夜：－   |
| 《7》<br>9/4<br>(月)  | フランクフルト                          | 0 9 : 0 0 頃<br><br>タ 刻                               | 専 用 車              | フランクフルト視察<br>〈公式訪問：フランクフルト市 都市計画局〉<br>〈旧市街地における再開発事例、レーマー広場、商業施設再開発 等〉<br><br>解団式会場(夕食会) 到着<br><br>【フランクフルト泊】  | 朝：○<br>昼：－<br>夜：○   |
| 《8》<br>9/5<br>(火)  | フランクフルト<br><br>フランクフルト発          | 0 9 : 0 0 頃<br><br>1 7 : 0 0 頃<br>2 0 : 4 5          | 専 用 車<br>N H 2 2 4 | フランクフルト視察<br>〈レーマーシュタット(エルンスト・マイ会による説明)<br><br>専用車にて、フランクフルト空港へ<br>→空路、帰国の途へ<br><br>【機内泊】  | 朝：○<br>昼：－<br>機内：2回 |
| 《9》<br>9/6<br>(水)  | 羽田空港着                            | 1 4 : 5 5  |                    | 羽田空港到着<br>入国・通関後、解散  |                     |

※上記スケジュールは、2017年4月現在のものです。航空会社や視察先は、現地事情などにより予告なく変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

# ～宿泊予定ホテル (又は同等ランクのホテル) ～

| Hotel Nikko Dusseldorf<br>(ホテル・ニッコウ・デュッセルドルフ)   | Dorint Am Heumarkt Koeln<br>(ドリント・アム・ホイマルクト・ケルン)  | Intercontinental Frankfurt<br>(インターコンチネンタル フランクフルト)  |
|---|---|--|
| <p>日本企業が多く集まるビジネス街に建つ日系の大型ホテル。市内各地へのアクセスができるデュッセルドルフ中央駅からわずか500mのところであり、市街の景色を望む最上階のスパ、防音対策済みの客室を提供しています。ホテル内には日本食レストランもあり、現地の日本人にも人気です。</p>  | <p>ケルン市内中心部、Uバーンのホイマルクト駅にほど近いところに位置する5つ星ホテル。ガラスを用いた近代的な建物で、ロビーは広く半円形のフロントデスクがモダンな印象。客室はゆったりとした造りで、ダークブラウンを基調にしたスタイリッシュなインテリアでまとめられています。</p>  | <p>市の中心を流れるメイン川を望むアメリカンスタイルの大型高級ホテル。中央駅から徒歩5分の距離のため近郊への日帰り旅行も可能。 nonsmokingルーム、プール、サウナ、ジム完備。日本人スタッフが駐在し、和朝食や日本語放送チャンネルも楽しめます。(常駐してない場合もございます)</p>  |

※写真はイメージです。

## ～募集要項～

◎ 調査期間：2017年 8月29日(火)～9月6日(水) 7泊9日

◎ 旅行代金：539,000円（1名様1室ご利用）

※上記代金には、旅行代金(526,000円)、成田空港使用料(2,610円)、現地出入国税(10,390円)が含まれております。

燃油サーチャージ(14,000円 ※2017年4月)は、別途H.I.S.にて代行受領させていただきます。

※ビジネスクラスをご利用のお客様はお早めにお申込みください。

(お申込み時の空席状況によりご料金変動する場合がございます。)

◎ 利用予定航空会社：全日空/エコノミークラス

◎ 宿泊予定ホテル：下記ホテル又は同等クラスホテルとなります<部屋指定なし>

・Hotel Nikko Dusseldorf (ホテル・ニッコー・デュッセルドルフ)

・Dorint Am Heumarkt Koeln (ドリント・アム・ホイマルクト・ケルン)

・Intercontinental Frankfurt (インターコンチネンタル フランクフルト)

◎ 食事：朝 7回、昼 2回、夕 2回(機内食を除く)

◎ 最少催行人員：20名様(定員 25名様)

◎ 添乗員：同行致します。 ◎延泊：不可

【お申込み締切】

2017年 6月 30日(金) ※先着順 なるべくお早めにお申込み下さい

◆ご注意◆ 旅行代金には燃油サーチャージが含まれておりません。航空会社の申請により燃油サーチャージの増減があった場合はその差額を徴収又は返金させていただきます。また為替レートの変動による過不足については追加徴収又はご返金はございません。尚、旅行代金の他に成田空港施設使用料・空港保安料及び海外空港諸税をH.I.S.にて代行受領させていただきます  
※別紙フライトスケジュールは2017年4月現在のものです。航空会社の諸事情などにより予告なく変更となる場合がありますので予めご了承ください。

【査証について】日本国籍の方は観光・業務目的の場合、査証不要です。パスポートの有効残存期間は、出国時3ヶ月以上必要です。

## 旅行条件書（要旨）

### 1 募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社エイチ・アイ・エスが企画・実施する旅行であり、お客様は、当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。旅行契約の内容・条件は、別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終旅行日程表（確定書面）によります。

### 2 旅行のお申込みと契約の成立

当社所定の旅行申込書にご記入のうえ、下記申込金を添えてお申込みいただきます。電話でお申込みの場合、当社が予約の承諾を通知した日から起算して3日以内に申込金をお支払いいただきます。旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受理したときに成立いたします。

| 旅行代金の額 | 申込金(お1名様)        |
|--------|------------------|
| 30万円以上 | 60,000円 以上旅行代金まで |

### 3 取消料

お客様は次の取消料をお支払いいただくことで、いつでも旅行契約を解除出来ます。

| 旅行契約の取消日       | 取消料       |
|----------------|-----------|
| 旅行開始日の前日から起算して |           |
| 40日前～31日以前     | 旅行代金の10%  |
| 30日前以降～3日前以前   | 旅行代金の20%  |
| 2日前～旅行開始日      | 旅行代金の50%  |
| 旅行開始後または無連絡不参加 | 旅行代金の100% |

### 4 その他

- (1) コースに明示されていない場合はエコノミークラスを利用します。
- (2) より安心してご旅行いただくために、ご旅行中の病気や事故・盗難に備えて、海外旅行傷害保険のご加入をお勧めします。

## お申込・お問い合わせ

【視察内容に関するお問合せ】

公益社団法人 全国市街地再開発協会 担当：馬場・梅原

〒102-0075 東京都千代田区三番町1-5 石油健保ビル2階 TEL:03-6265-6618

<受付時間：平日10:00～18:00 ※土日祝 休み>

【旅行企画・実施／お問い合わせ・お申込み先】

株式会社エイチ・アイ・エス 団体営業グループ 第四事業支店 担当：大沼・竹内

〒163-6011 東京都新宿区西新宿6-8-1新宿オークタワー11F

TEL:03-5908-3225 FAX:03-5908-3028 E-Mail: tb-tv@his-world.com

◆◇ 4/24(月)より移転に伴い、お問い合わせ・お申し込み先が変更になります◇◆

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル4F

TEL:03-5205-1840 FAX:03-5205-1849 E-Mail: grouptravel-4@his-world.com

<受付時間：平日10:00～18:00 ※土日祝 休み>

観光庁長官登録旅行業第724号 総合旅行業務取扱管理者：澤野 貴仁

※総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明に不明な点があれば、

総合旅行業務取扱管理者にお問い合わせ下さい。

※H.I.S.の他の店舗でのお申し込みは出来ませんので、ご了承下さい。